

8月15日（土）模擬授業

学科名	担当教員	タイトル	内容
英語文化コミュニケーション学科	金澤 洋子 教授	コミュニケーションのしくみ	会話では、言葉以上の情報を手がかりに相手の意図を推測します。その仕組みを言語学の視点から考えます。
日本語日本文学科	岩田 一成 教授	マンガ・ゲーム・お笑いの言葉を言語学する	日本語教員課程では、日本語のしくみをじっくり勉強できます。日本語のしくみがわかると、マンガやゲーム、お笑いが分析できます。
哲学科	青木 由紀子 専任講師	テクノロジーを哲学する	この講座では、古代の手斧から現代のAIまで、歴史上のいくつかの道具やテクノロジーに着目し、それが人間と社会をどう変えてきたかを探ります。
史学科	芹口 真結子 専任講師	江戸時代のくずし字にチャレンジしてみよう！ ～閻魔様への御手紙～	大学の日本史では、くずし字を読み解く訓練ができます。十返舎一九が書いた「閻魔様へ出す手紙の例文」というユニークなテキストを中心に、江戸時代のくずし字に親しんでみましょう。
人間関係学科	薊 理津子 准教授	魅力の社会心理学	あなたはどのような人に、もしくは、どのような場合に他者に対して魅力を感じますか？対人魅力に関する社会心理学の研究を見ていきましょう。
国際交流学科	Steve Corbeil 教授	世界の広告で学ぶ異文化コミュニケーション	世界各国の広告を見比べながら、国や文化によって「当たり前」がどのように異なるのかを考えます。広告に登場する家族、恋愛、仕事、ジェンダー、ユーモアなどの表現を通して、異文化コミュニケーションの面白さと難しさを学びます。
心理学科	岸本 健 教授	赤ちゃんの指さしを探究する ー「探究学習」を攻略せよー	探究学習って難しいですよね。赤ちゃんの指さしの「探究」を通して、探究学習攻略の「コツ」をわかりやすく説明したいと思います。
教育学科	長井 覚子 准教授	「聴くこと」をガクモンする	人間の聴覚、学校での音楽鑑賞、ライブ、「傾聴」...私たちが日頃経験している「聴くこと」の謎と奥深さについて一緒に考えてみましょう。

8月16日(日) 模擬授業

学科名	担当教員	タイトル	内容
英語文化コミュニケーション学科	David McNeill 教授	フェイクニュースとは何か、 そしてどう対処すればよいのか？ (What is fake news and how can we fight it?)	誤情報や偽情報は、現代社会における大きな問題となっています。こうした歪んだ情報が広まる主な媒体は、私たちのスマートフォンです。どうすれば自分を守ることができるのでしょうか？
日本語日本文学科	藤田 佑 専任講師	「世界中でいちばん美しい」はどのように 表現されるか？：小説と演劇	あなたは、今度の文化祭のクラス演劇の、演出担当です。登場人物について、脚本には「世界中でいちばん美しい」とあります。さて、どんな演出をする？
哲学科	佐藤 紀子 専任講師	友情と哲学	家族でもない。恋人でもない。知り合いでもない。友だちについて哲学者とともに考えてみましょう。
史学科	桑名 映子 教授	マリー・アントワネットとフランス革命	オーストリア出身でフランス王妃となったマリー・アントワネット。彼女の浪費と悪評が革命を引き起こしたのか、それとも？
人間関係学科	前田 一歩 専任講師	空間デザインが犯罪を減らす ～都市に隠された「仕掛け」について考える～	お店の動線に「左回り」が多いのはどうして？都市空間には、安全や収益を最大化するための仕掛けがたくさん隠されています。都市の戦略を暴いてみましょう。
国際交流学科	Steve Corbeil 教授	出会いが変える私たちー多文化交流と新しいアイデンティティ	映画やアニメ、SNSなどを題材に、多文化交流や異文化コミュニケーションがアイデンティティの形成に与える影響について考えます。
心理学科	平部 正樹 准教授	心理学で学ぶ「話を聴く」ということ	「話を聴く」とことは、よりよい人間関係を築く第一歩です。心理学の視点から、カウンセラーが大切にしている話の聴き方について学びます。
教育学科	澤野 由紀子 教授	『窓ぎわのトットちゃん』の学校に見る 「子ども中心」の教育	「比較教育学」の視点から、戦時下の子どもと学校、平和のための教育について考えてみましょう。